

令和元年度版

NPO法人・市民活動団体実態調査報告書

令和2年3月

西東京市市民協働推進センターゆめこらぼ

NPO法人・市民活動団体実態調査報告書概要

- 1 目的
地域活動等に取り組む市民活動の支援、市民活動の活性化を目指すための基礎資料として活用し、協働のまちづくりの推進に役立てるため。
- 2 アンケート、データについて
西東京市が平成31年3月にデータをまとめた「協働のまちづくりアンケート」結果報告書を代替としている。
※「NPO法人・市民活動団体実態調査報告書」作成のためのアンケート調査について、西東京市が実施したアンケートの実施時期及び対象者が重なり、質問事項にいても重複することが判明。よって、アンケート対象者への混乱等を考慮し、センターが実施予定だったアンケート調査を実施せず西東京市の実施データをもって、「令和2年NPO法人・市民活動団体実態調査報告書」とすることとした。
- 3 アンケート調査実施概要（西東京市実施）
 - 3-1 期間 平成30年12月7日（金）～平成31年1月11日（金）
 - 3-2 実施方法 郵送及びEメール
 - 3-3 対象 西東京市市民協働推進センターゆめこらぼ登録団体、西東京市NPO等企画提案事業実施団体及び、西東京市に主たる事務所を置くNPO法人（218団体）
 - 3-4 回答数・回答率 113団体 52%
 - 3-5 報告書の見方
 - ・本文や図表中の選択肢表記号等は、語句を短縮・簡略化している場合がある。
 - ・自由記述や「その他」の回答は、一部表現を補足・修正・抜粋している。
 - ・集計は、小数点第一位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合がある。
 - ・設問によっては、未回答の団体や、「複数回答可」以外の設問にも複数の回答をした団体があったため、団体の回答数と各設問の回答数が一致しない場合がある。
- 4 その他
市が実施した設問は問1～38までだが、NPO法人・市民活動団体実態調査報告書作成のために使用したものは問1～19、24である。

<調査結果>

1. あなたの団体についてお伺いします。

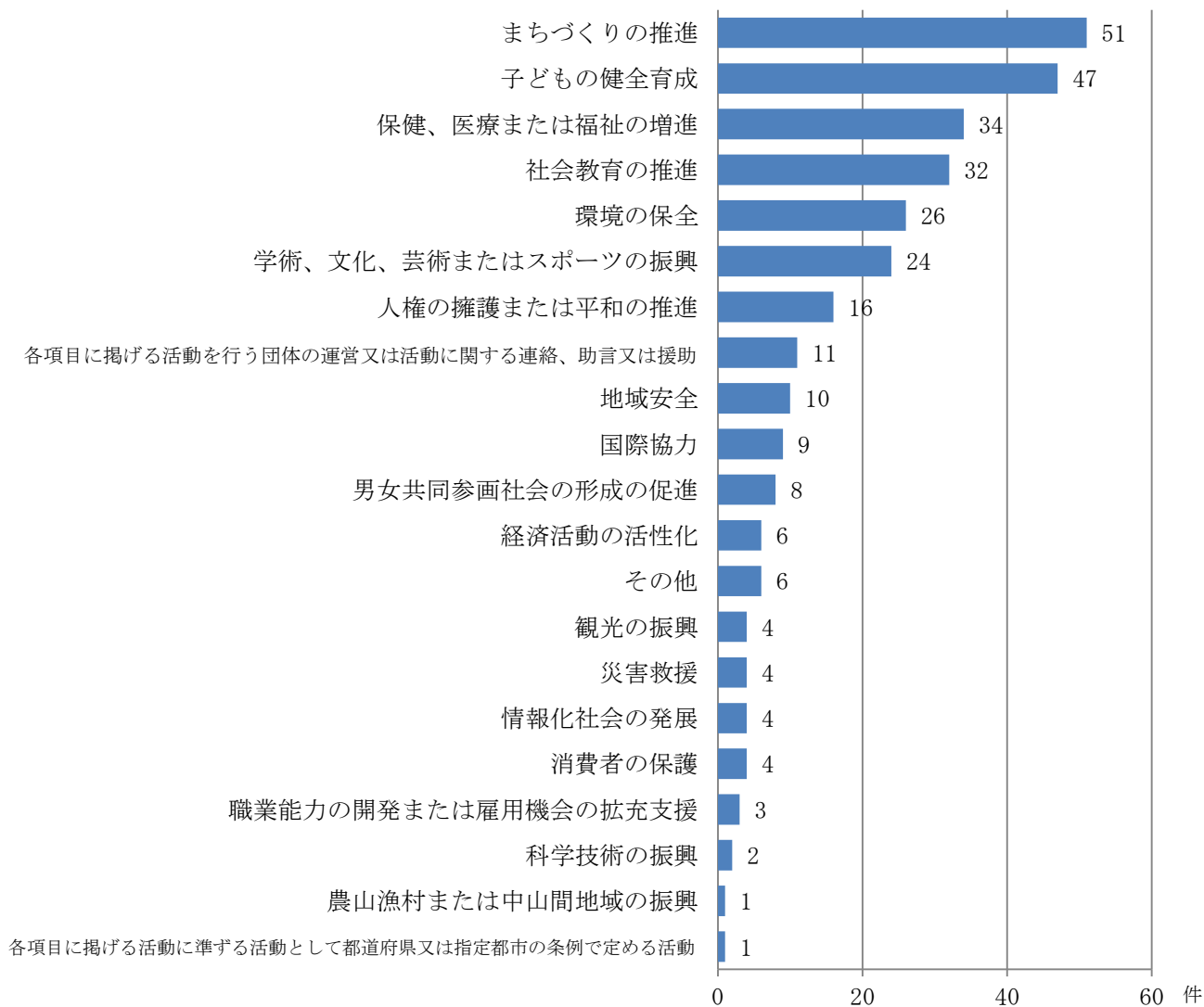
問1 団体の概要についてご記入ください。

(団体名、代表者名等を回答する設問のため省略)

問2 団体の活動内容について、該当するものに○をつけてください。

(複数回答可)

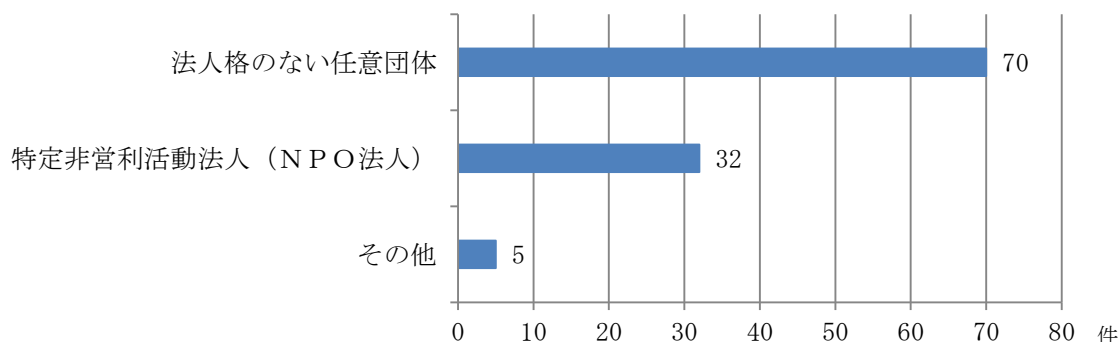
(回答件数=303)



団体の活動内容について聞いたところ、「まちづくりの推進」51件(17%)がと最も多く、次いで「子どもの健全育成」が47件(16%)、「保健、医療または福祉の増進」が34件(11%)であった。

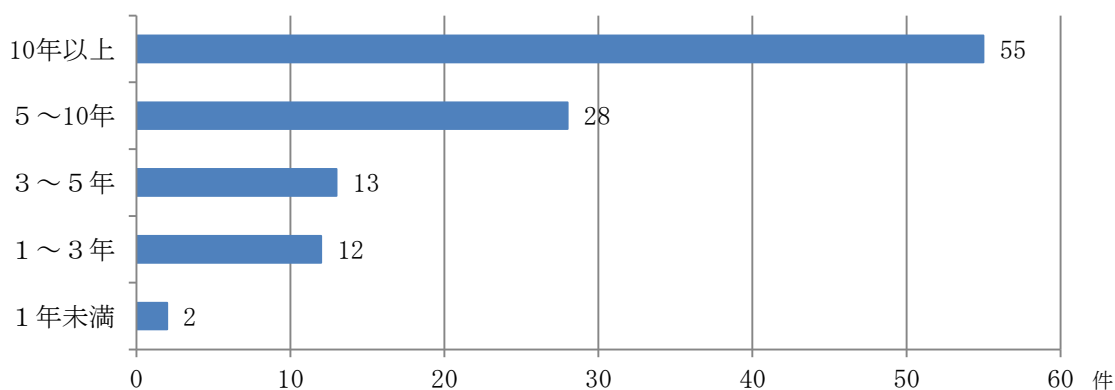
※前回平成28年度の調査では保健・医療・福祉が最も多かった。

問3 団体の法人格の取得の有無について、該当するものに○をつけてください。
(回答件数=107)



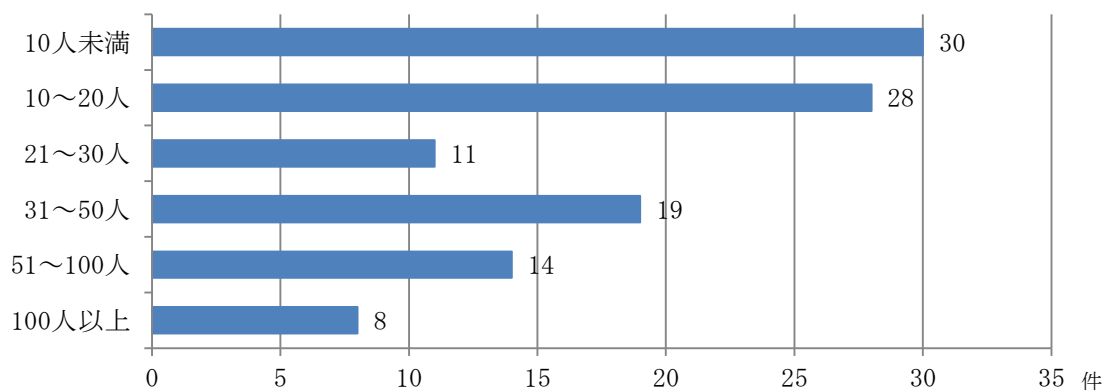
団体の法人格の取得の有無について聞いたところ、「法人格のない任意団体」が70件(65%)、「特定非営利活動法人(NPO法人)」が32件(30%)であった。
※平成28年度の調査では、任意団体が24件(55%)、NPO法人が20件(45%)であり、任意団体の割合が増えている。

問4 団体の活動年数について、該当するものに○をつけてください。
(回答件数=110)



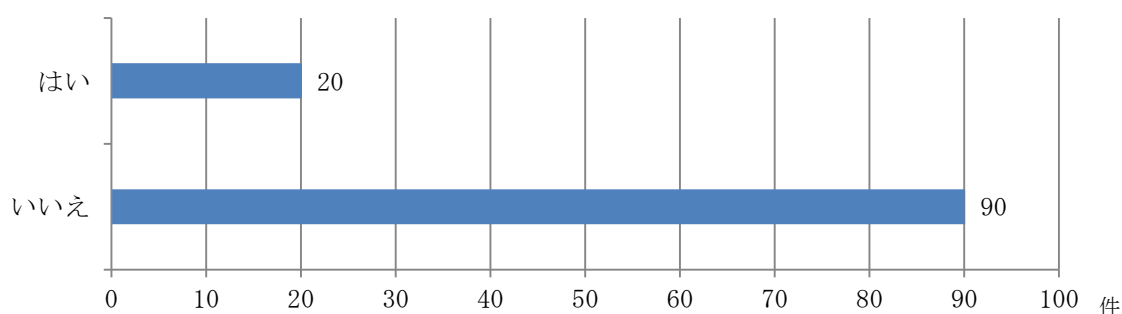
団体の活動年数について聞いたところ、「10年以上」が55件(50%)と最も多く、次いで「5～10年」が28件(25%)、「3～5年」が13件(12%)であった。
※平成28年度の調査でも、10年以上の活動年数が最も多かった。

問5 団体の構成人数について、該当するものに○をつけてください。
 (回答件数=110)



団体の構成人数について聞いたところ、「10人未満」が30件（27%）と最も多く、次いで「10～20人」が28件（25%）、「31～50人」が19件（17%）であった。
 ※平成28年度の調査でも10人未満が最も多かった。

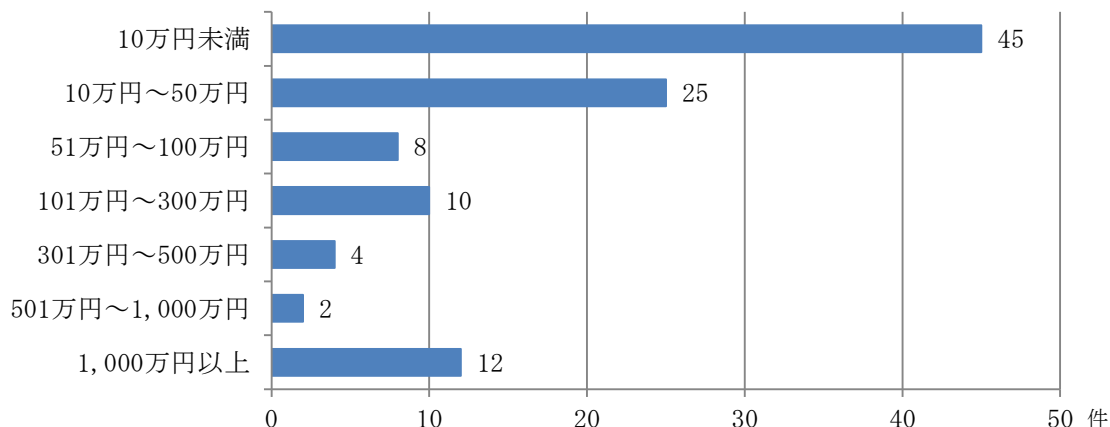
問6 団体の活動において、団体から給料等を貰っている構成員はいますか？
 該当するものに○をつけてください。
 (回答件数=110)



団体の活動において、団体から給料等を貰っている構成員の有無について聞いたところ、「はい」が20件（18%）、「いいえ」が90件（82%）であった。

問7 団体の財政規模（昨年度の決算額）について、該当するものに○をつけてください。

（回答件数=106）

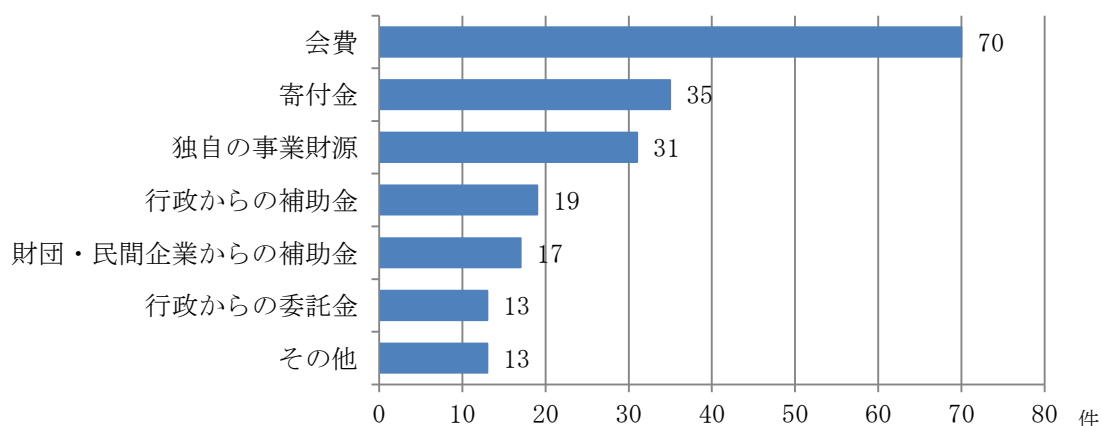


団体の財政規模（昨年度の決算額）について聞いたところ「10万円未満」が45件（42%）と最も多く、次いで「10～50万円」が25件（24%）、「1,000万円以上」が12件（11%）であった。

※平成28年度の調査でも100万未満という返答が最も多く、1億円以上の法人もあった。

問8 団体の収入源について、該当するものに○をつけてください。（複数回答可）

（回答件数=198）



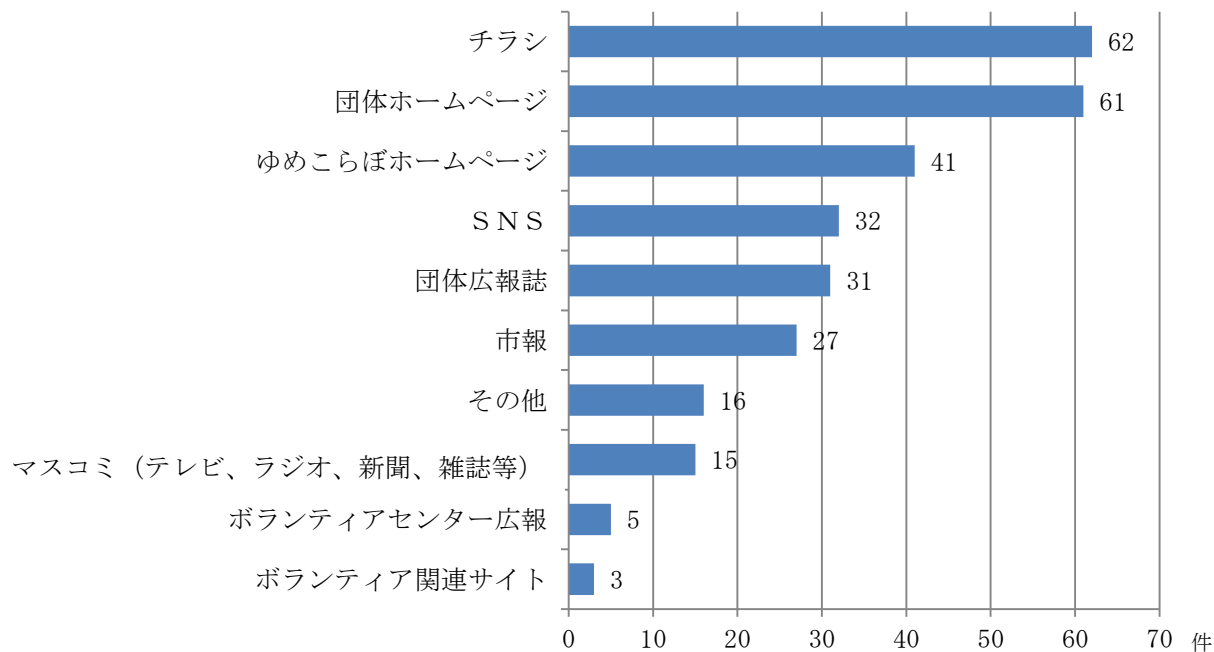
団体の収入源について聞いたところ、「会費」が70件（35%）と最も多く、次いで「寄付金」が35件（18%）、「独自の事業財源」が31件（16%）であった。

なお、「その他」として、「構成員の自己負担」や「民間の助成金」、「イベント参加費収入」などの回答があった。

※平成28年度の調査でも、会員収入が最も多く、次いで行政からの委託金が多かった。

問9 団体が活用している主な広報媒体について、該当するものに○をつけてください。（複数回答可）

（回答件数=293）



団体が活用している主な広報媒体について聞いたところ、「チラシ」が62件（21%）と最も多く、次いで「団体ホームページ」が61件（21%）、「ゆめこらぼホームページ」が41件（14%）であった。

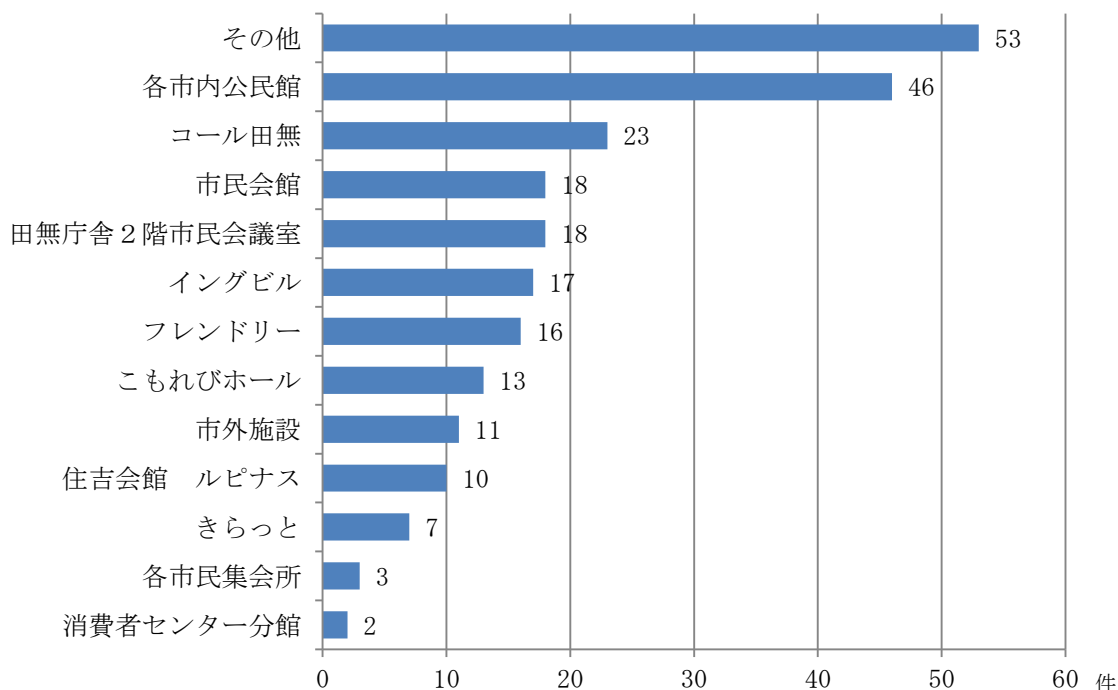
なお、「その他」として、「ロコミ」や「公民館広報誌」、「多摩六都科学館ホームページ」などの回答があった。

※平成28年度の調査では、NPO法人の回答として「自団体のホームページを利用している」が多く、任意団体では「SNSを利用する」が多かった。

2. あなたの団体の活動状況についてお伺いします。

問10 団体がイベントを実施する際の主な活動施設として、該当するものに○をつけてください。（複数回答可）

（回答件数=237）



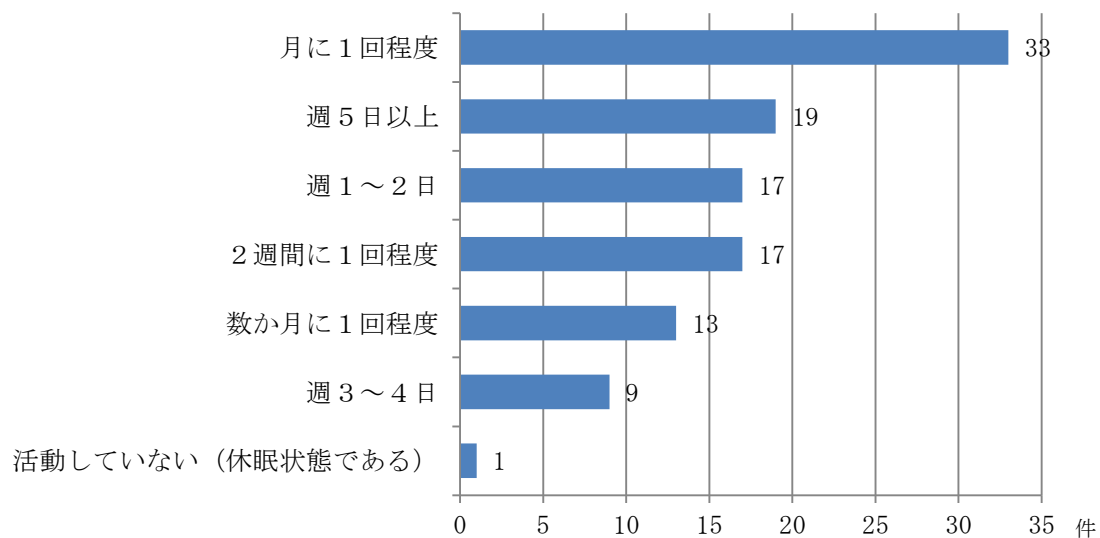
団体がイベントを実施する際の主な活動施設について聞いたところ、「その他」が53件（22%）と最も多く、次いで「各市内公民館」が46件（19%）、「コール田無」が23件（10%）であった。

なお、最も多い「その他」では、「西東京いこいの森公園」や「各市内児童館」、「団体が所有する施設」などの回答があった。

また、「各市内公民館」では、「田無公民館」や「柳沢公民館」などの回答があった。

問11 団体の活動頻度（打ち合わせを含む）について、該当するものに○をつけてください。

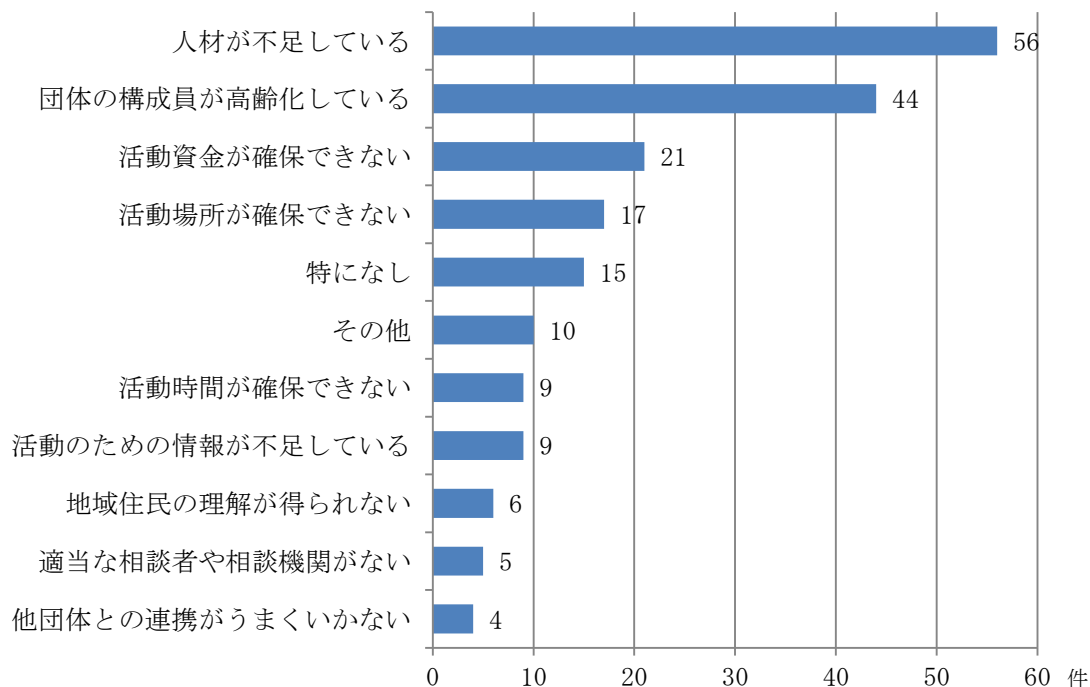
（回答件数=109）



団体の活動頻度（打ち合わせを含む）について聞いたところ、「月に1回程度」が33件（30%）と最も多く、次いで「週5日以上」が19件（17%）、「週1~2日」および「2週間に1回程度」が17件（各16%）であった。

問12 団体の運営上の課題はありますか？
該当するものに○をつけてください。（複数回答可）

（回答件数=196）



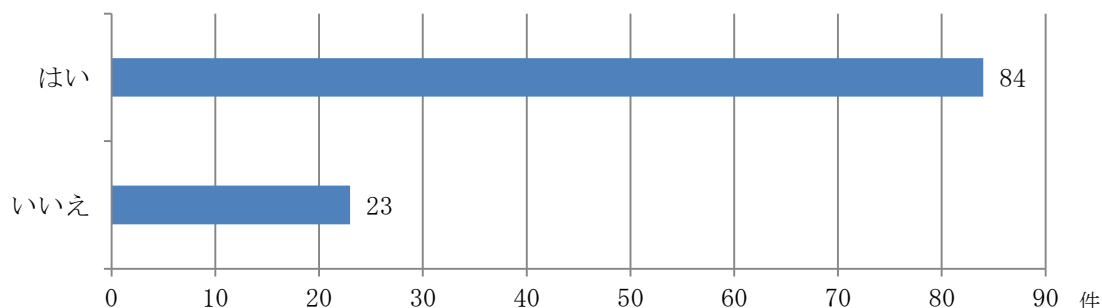
団体の運営上の課題について聞いたところ、「人材が不足している」が56件（29%）と最も多く、次いで「団体の構成員が高齢化している」が44件（22%）、「活動資金が確保できない」が21件（11%）であった。

なお、「その他」として、「広報」や「多忙」、「若い世代へのコンタクト」などの回答があった。

※平成28年度の調査でも人材不足が最も多く、次いで、メンバーの高齢化であった。

問13 団体の活動をする上で、他団体との連携が必要だと感じることはありますか？該当するものに○をつけてください。

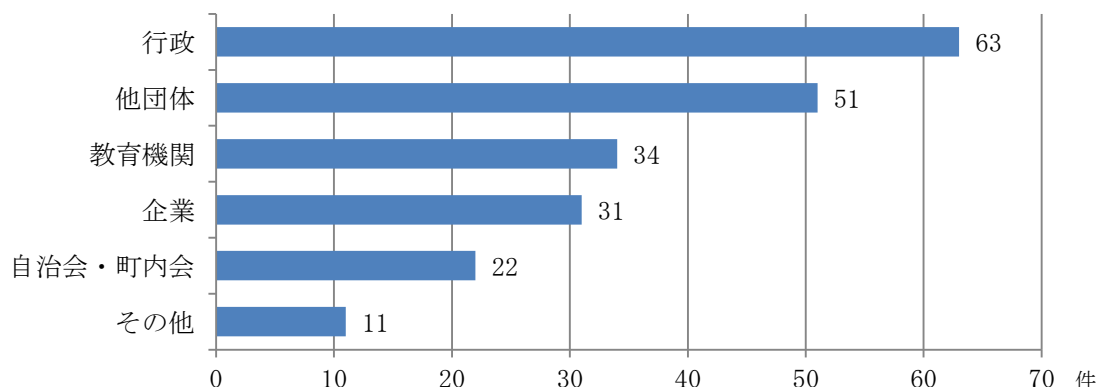
(回答件数=107)



団体の活動をする上での、他団体との連携の必要性の有無について聞いたところ、「はい」が84件（79%）、「いいえ」が23件（21%）であった。
 ※平成28年度の調査でも他団体との連携はほぼすべての団体が「意向あり」との回答だった。

問14 問13で、「はい」と回答した方にお伺いします。
 必要だと感じる連携先について、該当するものに○をつけてください。
 （複数回答可）

(回答件数=212)



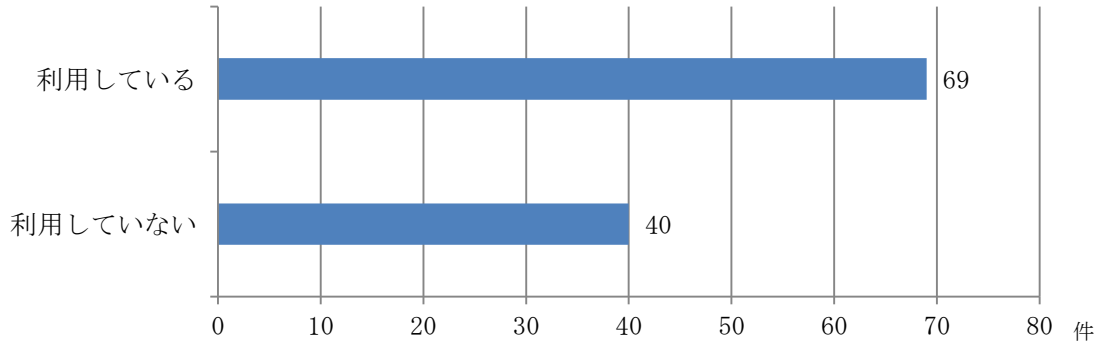
問13で、「はい」と回答した団体において、必要だと感じる連携先について聞いたところ、「行政」が63件（30%）と最も多く、次いで「他団体」が51件（24%）、「教育機関」が34件（16%）であった。

なお、「その他」として、「市内商店街」や「医療機関」、「時間の融通が利く近隣住民」などの回答があった。

3. 西東京市市民協働推進センターゆめこらぼについてお伺いします。

問15 現在のゆめこらぼの利用状況について、該当するものに○をつけてください。

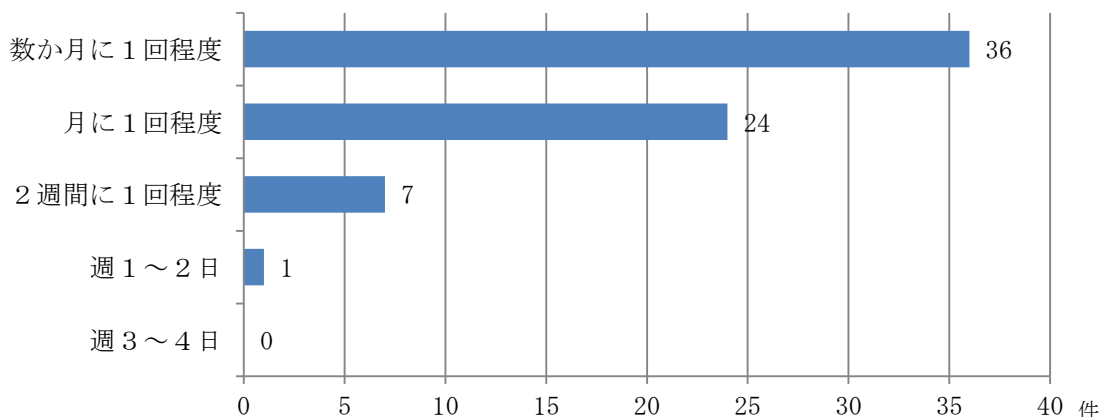
(回答件数=109)



現在のゆめこらぼの利用状況について聞いたところ、「利用している」が69件（63%）、「利用していない」が40件（37%）であった。
※平成28年度の調査でも、利用しているが、しない人の約二倍となり、比率はほぼ変わっていないことがわかる。

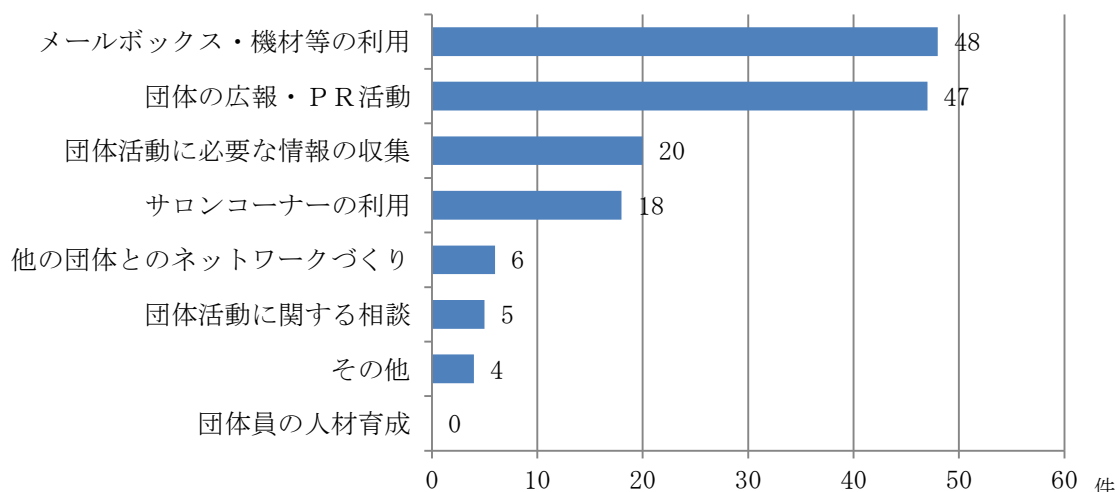
問16 問15で、「利用している」と回答した方にお伺いします。
ゆめこらぼの利用頻度について、該当するものに○をつけてください。

(回答件数=68)



問15で、「利用している」と回答した団体において、ゆめこらぼの利用頻度について聞いたところ、「数か月に1回程度」が36件（53%）と最も多く、次いで「月に1回程度」が24件（35%）、「2週間に1回程度」が7件（10%）であった。

問17 問15で、「利用している」と回答した方にお伺いします。
 ゆめこらぼの主な利用目的は何ですか？
 該当するものに○をつけてください。（複数回答可）（→回答後は問19へ）
 （回答件数=148）



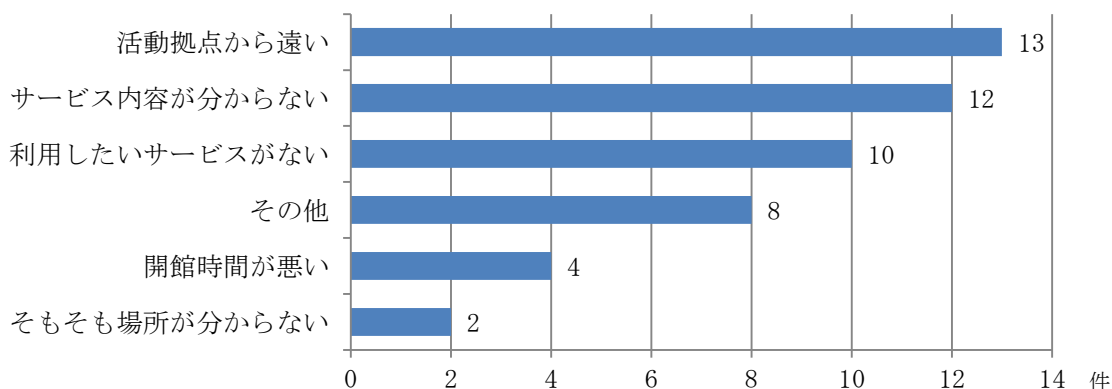
問15で、「利用している」と回答した団体において、ゆめこらぼの主な利用目的について聞いたところ、「メールボックス・機材の利用」が48件（32%）と最も多く、次いで「団体の広報・PR活動」が47件（32%）、「団体活動に必要な情報の収集」が20件（14%）であった。

なお、「その他」として、「NPO市民フェスティバルへの参加」などの回答があった。

※平成28年度の調査では、メールボックスや機材の利用は高かった。

問18 問15で、「利用していない」と回答した方にお伺いします。
ゆめこらぼを利用しない理由について、該当するものに○をつけてください。
(複数回答可)

(回答件数=49)

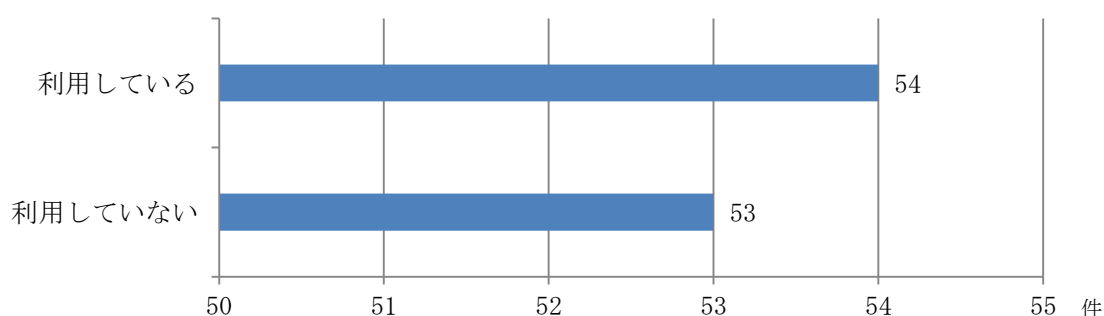


問15で、「利用していない」と回答した団体において、ゆめこらぼを利用しない理由について聞いたところ、「活動拠点から遠い」が13件 (27%) と最も多く、次いで「サービス内容が分からない」が12件 (24%)、「利用したいサービスがない」が10件 (20%) であった。

なお、「その他」として、「各市内公民館の利用で足りる」や「時間がない」、「自団体の施設・機材等で間に合っている」などの回答があった。
※平成28年度の調査では、「何をやっているのか分からない」という回答が多かった。

問19 ゆめこらぼホームページの利用状況について、該当するものに○をつけてください。

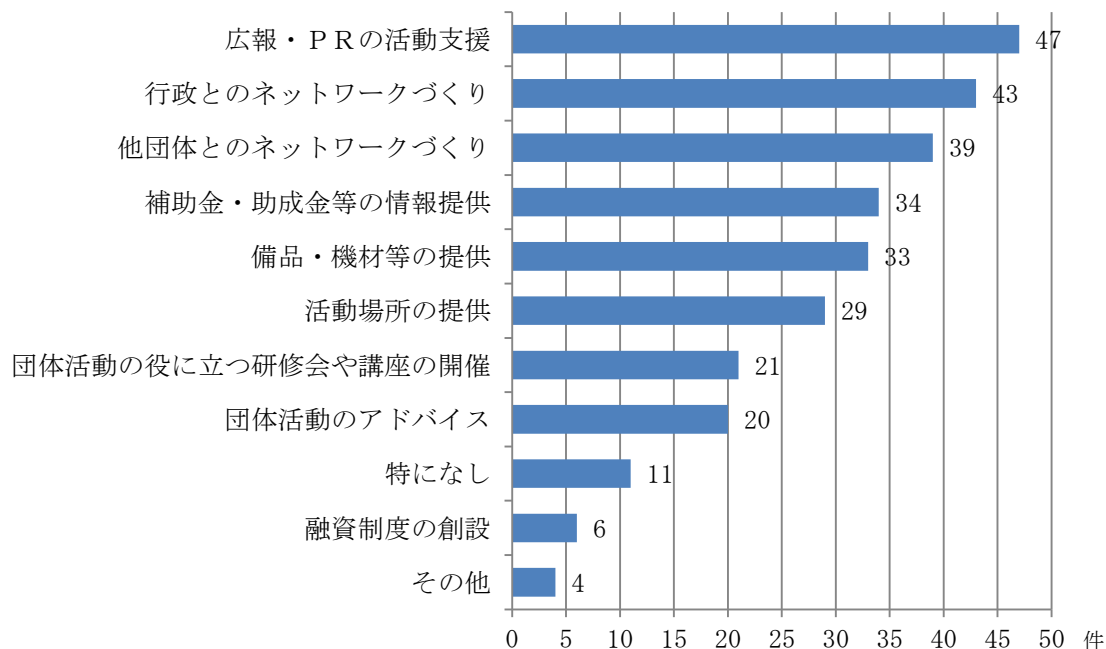
(回答件数=107)



ゆめこらぼホームページの利用状況について聞いたところ、「利用している」が54件 (50%)、「利用していない」が53件 (50%) であった。

問20 今後、ゆめこらぼに求めることは何ですか？
該当するものに○をつけてください。

(回答件数=287)



今後、ゆめこらぼに求めることについて聞いたところ、「広報・PRの活動支援」が47件（16%）と最も多く、次いで「行政とのネットワークづくり」が43件（15%）、「他団体とのネットワークづくり」が39件（14%）であった。

なお、「その他」として、「団体運営のノウハウの提供」や「広い会議スペース・作業スペースの提供」などの回答があった。

※平成28年度の調査でも広報及び、機材が多く求められていた。